

「表面処理のデパート」  
を掲げる多種多彩な  
表面処理技術

# 株式会社 ユニゾーン

富山県  
富山市綾田町1丁目9-38

1955年(昭和30年)設立  
076-441-4421

<http://www.unizone.co.jp>



代表取締役社長  
梅田 ひろ美

多種多彩な受注に確かな技術力と創業以来蓄積したノウハウによって確立した表面処理技術で対応。また、自社トラック搬送網により、納期短縮を実現。

## 1mgから5トンまでの商品に対応し、48種類の表面処理が可能

微小な電子部品(スズめっき：最小1mg未満)から産業機械部品(硬質クロムめっき：1.0t程度)まで、幅広い商品に対応するため、48種類(44ライン)の表面処理を可能にしている。また、2009年からは、約20,000Lのめっき槽を設置し、顧客からニーズが高かった大型産業機械部品(総重量5.0t：製品寸法2.7m×2.5m×1.8m)に対応している。

## 顧客が求める品質を確保するため必要なのは、徹底した表面処理液の管理

顧客が要求する機能に合った表面処理膜を作るため、徹底した表面処理液の管理を行っている。このため最先端のICP発光分光分析装置などを利用して44ラインすべての表面処理液で700成分を分析・管理しており、1年間で、延べ39,000成分の分析・管理を実施している。また、これらの主成分・不純物分析等の化学分析、皮膜特性分析による添加剤濃度管理に加え、創業から蓄積されたノウハウ、これら3つの最適解で確立された独自の管理方法が、顧客から高い評価を得ている。

## 顧客の声、それは、顧客のリードタイム短縮化

自社営業搬送網は富山県内全域を網羅し、営業担当社員が毎日10台のトラックを活用し、約200社の顧客と直接対応している。この営業便を午前便、午後便と2つに分けることで、引き取りから納品まで24時間以内を実現している。



めっきができる最小サイズ



自社搬送用トラック